

-首里城周辺（1）-

データ収集：宇宙技術開発株式会社

データ処理：東京理科大学・国土情報工学研究会

本誌 78 号から人工衛星 QuickBird から見た「世界遺産シリーズ」を企画しています。本号では首里城周辺の画像を紹介します。2000 年 12 月に首里城跡、玉陵等（青色枠で指示した箇所）が日本で 11 番目の世界遺産として登録されました。城の規模は東西約 350m、南北約 200m に及びます。誰がいつ首里城を建立したのか定かでなく、1945 年に全焼（戦争のため）し、沖縄返還後、1992 年に復元しました。「京の内」、「東アザナ」付近では、発掘調査、復元途上にあることが画像からも伺い知ることができます。湾曲した城壁や沖縄独特の赤煉瓦の屋根等、高分解能衛星データから様々な情報を判読してみてください。

